

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 野洲市開催競技の結果について

1. 競技会結果について

44年ぶりの滋賀県開催となった本大会では、国スポで滋賀県が44年ぶり2度目の男女総合優勝を決め、女子総合優勝を果たしました。野洲市開催競技でも、滋賀県選手団が好成績を収められました。

卓球競技（全種別）

会期：令和7年9月28日（日）～10月2日（木）

場所：野洲市総合体育館

結果：成年男子

第1位 青森県

第2位 和歌山県

第3位 岐阜県、佐賀県

少年男子

第1位 神奈川県

第2位 岩手県

第3位 石川県、山口県

成年女子

第1位 神奈川県

第2位 **滋賀県**

第3位 埼玉県、静岡県

少年女子

第1位 愛知県

第2位 大阪府

第3位 北海道、岡山県

来場者数：以下のとおり（9月28日（日）～10月2日（木）5日間延べ人数）

項目	人数
選手・監督	2,370
関係者（競技役員・補助員・視察・報道等）	1,654
一般観客	7,561
合計	11,585

お成り：日 時 令和7年9月30日（火）

御対象 三笠宮瑤子女王殿下



写真提供：滋賀県



バスケットボール競技（成年女子）

会期：令和7年10月4日（土）～10月7日（火）

場所：野洲市総合体育館

結果：成年女子

第1位 山形県

第2位 大阪府

第3位 **滋賀県**、山梨県

来場者数：以下のとおり（10月4日（土）～10月7日（火）4日間延べ人数）

項目	人数
選手・監督	540
関係者（競技役員・補助員・視察・報道等）	800
一般観客	5,684
合計	7,024



ラグビーフットボール競技（成年男子・女子・少年男子）

会期：令和7年10月3日（金）～10月7日（火）

場所：滋賀県希望が丘文化公園

結果：成年男子

第1位 秋田県

第2位 **滋賀県**

第3位 東京都

女子

第1位 山口県

第2位 福岡県

第3位 三重県

少年男子

第1位 大阪府

第2位 福岡県

第3位 東京都、大分県

来場者数：以下のとおり（10月3日（金）～10月7日（火）5日間延べ人数）

項目	人数
選手・監督	2,910
関係者（競技役員・補助員・視察・報道等）	1,210
一般観客	2,303
合計	6,423

お成り：日 時 令和7年10月3日（金）

御対象 三笠宮彬子女王殿下



写真提供：滋賀県



障スポ 卓球競技会（STT含む）

会期：令和7年10月25日（土）～10月26日（日）

場所：野洲市総合体育館

来場者数：以下のとおり（10月25日（土）～10月26日（日）2日間延べ人数）

項目	人数
選手・監督	1,522
関係者（競技役員・補助員・視察・報道等）	3,988
一般観客	1,232
合計	6,742



2. 野洲市関係選手の活躍について（在住・在勤・在学・出身）

【国スポ】（8位以上）

成績	競技	種別	種目	選手名（敬称略）	所属
1位	ローイング	少年女子	ダブルスカル	三村 真由	立命館守山高校
	馬術	少年	団体障害飛越	米田 圭吾	立命館守山高校
2位	ラグビーフットボール	成年男子	7人制	前川 成哉	株式会社 Canup
				狭川 剛	共栄工業株式会社京都工場
3位	ホッケー	成年女子		村居 朋香	滋賀県警察
4位	体操（競技）	成年男子	団体総合	小野 涼城	仙台大学
	馬術	少年	ダービー	米田 圭吾	立命館守山高校
5位	体操（競技）	成年女子	団体総合	小野 真奈	(公財)滋賀県スポーツ協会
	バスケットボール	少年男子		小林 千晃	光泉カトリック高等学校
7位	体操（新体操）	少年男子	総合(個人+団体)	川端 隆太郎	滋賀学園高等学校
	ラグビーフットボール	女子	7人制	西濱 明里	追手門学院高等学校

【障スポ】（銅メダル以上）

成績	競技		選手名（敬称略）
1位	水泳	50m バタフライ	福井 香澄
	卓球		吉田 友也
	卓球		山口 美也
	陸上	1500m	福島 佑弥
2位	陸上	800m	福島 佑弥
	水泳	50m 背泳ぎ	福井 香澄
	卓球		土淵 直太郎
	卓球		川尻 裕美
3位	卓球	STT	北川 さよ子
	卓球		三部 悟
	ボウリング		杉本 宏美

3. 学校観戦について

全国から訪れるトップアスリートの競技を間近で観戦することにより、スポーツへの関心を高めるとともに、児童・生徒が夢や希望を持つきっかけとすること、また、全国から訪れる参加者を歓迎することにより、人とのコミュニケーションの楽しさや大切さを学び、おもてなしの心の育成を図ることを目的に、学校単位での競技を観戦する「学校観戦」を実施しました。

点数が入るたびに大きな歓声で応援し、選手のプレーを後押ししてくれました。

参加児童：市内小学校5～6年生、中学校1～2年生

合計 37 クラス 1,372 人（うち引率教員 82 人）

観戦競技：卓球競技（10月2日）

バスケットボール競技（10月6日、7日）

移動手段：徒歩及びシャトルバス

そ の 他：観戦用のグッズとして、スティックバルーンやメガホンうちわを配布しました。



4. 大会への協賛について

大会の趣旨に賛同いただく市内団体から、大会の周知啓発、機運醸成等を目的に各種協賛をいただきました。

協賛いただいた企業名や内容は、市ホームページに掲載しています。

【実績（令和7年11月時点）】

協賛社数：41社

協賛金額：5,918,560円相当

5. 大会への従事者数について

【市職員】

区分	卓 球	バスケットボール	障スポ卓球	合計
会期中延べ人数	273	182	67	522
一日あたり最大	(9月30日) 51	(10月5日) 42	(10月25日) 25	

【ボランティア】

区分	卓 球	バスケットボール	合計
会期中延べ人数	100	75	175
一日あたり最大	(9月28日) 22	(10月4日) 30	

6. 会場でのおもてなしについて

全国から来市する関係者・一般観客へのおもてなし、及び野洲市特産品のアピールを目的に、観光物産展を開催しました。

キッチンカーの出店や、地元特産品・お土産、スポーツ用品の販売に加え、おふるまいの無料配布（一般観客：特産品・名物等の配布、選手用：ドリンクの配布）を行い、選手・監督と地元事業者・ボランティアがふれ合う姿が見られました。

